

令和7年7月8日

酒田市立松山小 景観出前授業の開催について

1 開催目的

子供たちに「景観」を学ぶ機会をつくり、地域の眺望景観やまちなみ景観、それらの保全活動をされている方の取組みを学んでもらうことで、景観・地域づくりに関心を持ち、ふるさとの景観を守り育てる郷土愛に溢れた人づくりを進めるもの。

このたび、松山小の6年生を対象に、座学で「景観とは何か」や県内の景観と、酒田市の景観やまちづくり等を学び、校外学習で、松山小学区内の歴史的背景を持つ景観を訪れる。また、自分の住む町と、雄大な庄内平野の田園風景を眺望し、松山にしかない景観の魅力を再発見する。

景観を軸に、地元の松山城の保全・伝承や、森の体験教室に携わる方から話を聞き、松山の魅力を見出し、学区外の方に対し、故郷の魅力を生徒自らの言葉で伝えられるようになることを目指す。

2 実施対象 酒田市立松山小学校6年生（児童数：6年生7名 教員2名）

3 日時 令和7年7月15日（火）8:35～12:10

行程（案）： 座学・校外学習 行先：松山歴史公園（松山文化伝承館）→眺海の森

8:35～9:20 座学

9:20～9:25 ≪休憩≫、移動準備（昇降口集合）

9:25～9:30 松山歴史公園へ移動（Google マップバス5分 1.4 km）

9:30～10:30 松山文化伝承館榎本館長より、公園内外をまちあるきしながら、松山地区の歴史と大手門を含む歴史公園のお話を聞く。各自タブレット等で写真撮影。
大手門→公園内の史跡→心光寺→中山神社→総光寺・きのこすぎ参道

10:30～10:40 眺海の森に移動。（Google マップバス7分 3.4 km）

10:40～10:45 ≪トイレ休憩≫

10:45～11:45 一般社団法人 庄内森林保全協会土門局長と石塚常務より眺海の森の施設のことや取組みなどの話を聞く。展望台、ひょうたん池、烏海山を眺望。
各自のタブレット等で撮影。

11:45～12:00 学校へ移動（Google マップバス12分 4.7 km）

12:00～12:10 学校でアンケート記入 意見交換、（予備時間）

※通学圏内のため、雷雨でない限りは雨天決行。

※熱中症警戒アラート、雷注意報が出た場合には、屋外の行動を避け、室内（伝承館）、眺海の森展示館等を見学。

※眺海の森は山なので、念のため、子ども達も含めて各自熊鈴を装備する。

4 確認内容

・座学はテレビモニターで開催。子供達は、写真を撮るためのタブレット、ワーク記入用の板、鉛筆各自準備。